

橋梁架設工事及び設計積算業務の必携書

橋梁架設工事の積算

平成 22 年度版

∞∞∞ 改訂・発刊のご案内 ∞∞∞

平成 22 年 4 月 社団法人 日本建設機械化協会

謹啓、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は当協会の事業推進について、格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび国土交通省の土木工事積算基準及び建設機械等損料表が改正され、平成22年4月以降の工事費の積算に適用されることに伴い、また近年の橋梁架設工事の状況、実績等を勘案し、当協会では「橋梁架設工事の積算 平成22年度版」を発刊することと致しました。

なお前年度版同様、橋梁の補修・補強工事の積算に際し、その適用範囲や積算手順をわかりやすく解説した「橋梁補修補強工事積算の手引き 平成22年度版」を別冊（セット）で発刊致します。

つきましては、橋梁架設工事の設計積算業務に携わる関係各位の皆様には是非ご利用いただきたくご案内申し上げます。 敬 具

◆内容

平成 22 年度版の構成項目は以下のとおりです。

〈本編〉第 1 章 積算の体系、第 2 章 鋼橋編
第 3 章 P C 橋編、第 4 章 橋梁補修
第 5 章 橋梁架設用仮設備機械等損料表
(架設用機械の概要、写真・図解付き)

〈別冊〉橋梁補修補強工事 積算の手引き
(補修・補強工事積算の適用範囲・手順の解説)

◆改訂内容

主な改訂事項は以下のとおりです。

1. 積算の体系
 - ・大都市補正地区の拡大
 - ・施工箇所が点在する工事の積算方法
2. 橋種別
 - 1) 鋼橋編
 - ・損料改定による複合損料全面改訂
 - ・FRP 検査路歩掛、鋼製排水溝設置新規掲載
 - ・大型箱桁等地組架台数量算定式追加
 - ・補修工事新規歩掛掲載
 - ・積算例題 (トラックレバント工法連続鋼桁改定)
 - 2) P C 橋編
 - ・トラス梁特殊支保工 歩掛の追加
 - ・プレキャストセグメント単純 T 桁橋 架設桁、トラッククレーンによる併用架設 積算例の追加
 - ・説明文章の修正及び追加
 - 3) 橋梁架設用仮設備機械等損料算表
 - ・損料全面改訂



● B 5 判 / 本編約 1,100 頁 (カラー写真入り)
別冊約 120 頁 セット

● 定価
非会員 : 8,400 円 (本体 8,000 円)
会 員 : 7,140 円 (本体 6,800 円)

※ 別冊のみの販売はいたしません。
※ 学校及び官公庁関係者は会員扱いとさせていただきます。

※ 送料は会員・非会員とも
沖縄県以外 600 円
沖縄県 450 円 (但し県内に限る)

※ なお送料について、複数又は他の発刊本と同時申込みの場合は別途とさせていただきます。

● 発刊予定 平成 22 年 5 月